

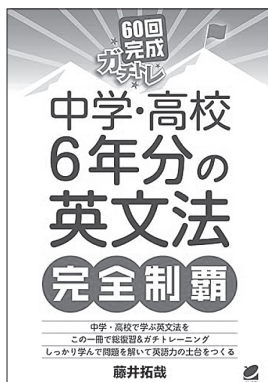
はじめに

本屋さんに行くと、中学・高校の基礎英語を学べる本というのが「いったいどの本を選んだら良いんだ？」と選ぶのに苦労するぐらい並んでいます。しかし手に取ってみるとわかると思いますが、それらの多くは文法の解説がほとんどで練習問題はほんのわずか。なかには練習問題がまるでない参考書もあります。「Why Japanese people?! Why! なぜ『be 動詞の文』『一般動詞の文』といった基礎からバシバシ問題を解いてって英語を身につけられる本があまりないんだ！基礎の段階こそ、問題をたくさん解くといった練習が必要なのに！！」という思いからこの本が生まれました。

本書の特徴は、

- (1) **中学英語や高校英語の基礎を扱っているのにも関わらず、ほとんど文法の説明がありません。** そのため文法が理解できない場合は、文法が詳しく解説されている参考書やインターネットによるサポートが必要になると思います。
- (2) 問題は主に「穴埋め問題」「並べ替え問題」「英作文」など様々な問題を1000問以上用意してあります。そのため、**この本に登場している問題がスラスラ解けるようになれば、大学受験、TOEIC、英検なら準1級の問題集を手に取り対策を始めるのに十分な文法力が身についていると言えるでしょう！**
- (3) 問題文の日本語は英語にしやすくするため、文章によっては若干違和感のある日本語文となっています。「この日本語おかしくねえ？」というツッコミはグツと堪えて問題に取り組んでいただけると非常にありがたいです。

英語独学をお考えなのであれば「文法書1冊 + 本書」をご用意いただき「文法を学んだ後で、こちらの本の練習問題をガンガン解いていく」というスタイルが良いでしょう。え？オススメの文法書は何かですって？それでしたら『60回完成ガチトレ 中学・高校6年分の英文法完全制覇』がオススメです(笑)



(小社刊)

しかし、冗談抜きで本書は「品詞 → be 動詞の文 → 一般動詞の文」と学ぶ順番が「60回完成ガチトレ」と重なる部分が多いため、しっかり基礎英語を学びたいのであれば「60回完成ガチトレ + 本書」があれば、他の参考書はいらないはずです。

今回本書を手にとっていただき、こちらの「はじめに」をお読みいただけているのも何かのご縁。みなさんの英語学習を完全サポートさせていただければ大変ありがたいです。

藤井拓哉